

# GOVERNOR'S

## MONTHLY LETTER

Vol.05  
2020

# 11

Rotary



Rotary Opens  
Opportunities

Rotary International District 2530



### CONTENTS ガバナー月信 2020年11月号

〔木幡の幡祭り〕(撮影：安藤錬雄)

ガバナーメッセージ	2	県北第一分区 ガバナー歓迎晩餐会	5	新会員紹介	14
県北第二分区 ガバナー歓迎晩餐会	3	学友・平和フェローシップ委員会合同セミナー	6	ロータリー財団ご寄付の認証者・米山記念奨学会 米山功労者	14
会員増強・拡大・ロータリー情報委員会	3	RLI委員会 DL・TCオンラインRLI開催に向けて	7	9月会員数報告とMy ROTARY登録率	15
地区委員会委員長会談	4	第2回諮問委員会報告	8	職業奉仕委員会	16
ガバナーエレクト研修セミナー	4	「地区のあゆみ」歴代ガバナー座談会	8	11月行事案内	16
県南分区 ガバナー歓迎晩餐会	5	クラブ会長方針	9	公共イメージQRコード	16

## ガバナーメッセージ



国際ロータリー第2530地区  
2020-21年度ガバナー

石黒 秀 司

### 親愛なる2530地区の皆さま

第二四半期も順調に歩み出しましたでしょうか？クラブの魅力化最大限の為の例会の充実は如何でしょうか？過去三年の純増の数字を見ると11月の頑張りや12月の踏ん張りが重要になって参ります。（11月の純増数が伸び悩み、12月の年末の退会者が多く、大きく減少する）気持ち新たに再スタートです。どうか、クラブの目標を月初に今一度しっかりと胸に刻み、オール2530地区でスクラム組んで行きましょう。今月も宜しくお願い申し上げます。

ガバナー年度前半の大変重要な公式訪問も最終盤となりました。それぞれのクラブが、設立時の精神を尊重しながら、長い歴史と伝統の中で、多くのロータリアンが関わり、クラブ独自の香り、空気を醸成しています。ホームクラブでは、感じ得ないその特異な香りに触れる楽しさを体感しています。また、日々、多くの学びを得て、ロータリークラブの素晴らしさ、奥深さと公式訪問時の卓話で触れている「四つのテスト」の強力な実施、推進の必要性を感じています。

月信の9月号で触れたカーネル・サンダース。何か事業を行う際のチェックリストとして、「四つのテスト」を利用し、すべてのチェックリストが「イエス」ならば、ビジネスとして実行する価値があると判断。65歳ですべてを失いフライドチキンのフランチャイズビジネスに参入する際も「四つのテスト」を判断に活用したと紹介致しました。（カーネル・サンダースの教え中野明著）さらに、日本でも「四つのテスト」を会社経営に生かしたロータリアンがいらっしゃいました。東証一部上場会社の(株)ハードオフコーポレーション

の山本善政氏。40歳で新発田RCに入会の際に、最も影響を受け、感動し、自問自答したのが「四つのテスト」であり、単なるお題目としての「四つのテスト」では何の意味もなさないと言っています。「バブル崩壊後の厳しい危機も副幹事、そして幹事の仕事が入らなかったら、あの危機を乗り越えるのは、無理だった。ですから、今はロータリーを辞めなくて本当に良かった。ロータリーから得るものが随分あった。」とも語っています。（究極のローコスト経営 皆木和義著）

では、この宝ものともいえるべき「四つのテスト」をどう生かせばよいのでしょうか？どう、実践に移せばよいのでしょうか？いつもいつも考えているとヒントにぶち当たるものです。ある方から頂いた「ハーバード テイラー自叙伝」に以下のような回答がありました。以下、ハーバード テイラー自叙伝より。

「四つのテスト」をどのように使ったら良いかと、私はよく尋ねられる。私はこう答えることにしている。「まずは、暗記することから始めて下さい」と。そして、次に「四つのテスト」で自分の考え、言葉、行い、すべてを点検してみてください」と。このように人々と付き合う際「四つのテスト」を用いる人は、すぐに、その使い方に馴れて、いつの間にか人々との交際がうまくいくようになるのです。「四つのテスト」を応用する人は、かくして人生の正道を歩むことができ、他人との折り合いも良くなり、幸福な家庭を築くことができる。また、高い道徳的生き方を身に付けることができ、自分の選んだ職業専門分野で成功するであろうし、よりよい市民となって青少年のよい手本となることができるであろう。…と自叙伝の中で語っています。

如何でしょうか？私たちにとってハードル高いことでしょうか？こんな厳しい環境だからこそ、唱和の為の唱和、お題目で終わらず、取り組まなければならないのではないのでしょうか。また、取り組まないともったいないと思うのです。「四つのテスト」の徹底実践により素晴らしいロータリアンに。尊敬される人が参集するロータリー。クラブ魅力最大限化への近道かもしれません。

## 県北第二分区 ガバナー歓迎晩餐会 9月11日

県北第二分区ガバナー補佐 佐久間弘行 (川俣RC)



県北第二分区のガバナー歓迎晩餐会は、9月11日(金)の午後6時30分より、ザ・セレクトン福島に於いて開催されました。例年は100人を超える人数でしたが、今年は新型コロナの影響を踏まえて、ソーシャルディスタンスをとって1テーブル5人まで、各クラブ会長幹事、パストガバナー、パストガバナー補佐、地区委員を対象に総勢40名の参加で行いました。

初めにホストクラブの山口京子会長挨拶、次にガバナー補佐挨拶の後、来賓紹介、参加クラブ紹介の後、ガバナーご夫妻へささやかな品を贈呈いたしました。ささやかと言いましても川俣町が誇る川俣シルクのグラデーション鮮やかな草木染のバックです。その後、野崎潔パストガバナーにご挨拶を頂き、ガバナー訪問の大変さを語っていただきました。次にメインの石黒秀司ガバナーのスピーチを頂きました。ガバナー公式訪問に対する御礼のお話や、県北第二分区の若い会長幹事の頑張りに、5年後10年後のクラブが楽しみな事を、

と話されました。

懇親会は、川俣町が誇る山木屋太鼓の勇壮な演奏で幕を開け、西川博美パストガバナー補佐の乾杯で懇親が始まりました。和やかな中にもソーシャルディスタンスに気を配りながら参加者全員楽しいひと時を過ごしました。石黒ガバナーにおかれましては、食事を召し上がる暇もなくロータリアン一人一人にお声掛け頂きましたこと深く御礼申し上げます。誠にありがとうございました。



## 会員増強・拡大・ロータリー情報委員会 9月12日

会員増強・拡大・ロータリー情報委員会委員長 比佐 臣一 (いわき小名浜RC)



新年度が始まり2カ月が経過した9月12日、会員増強・拡大・ロータリー情報委員会を午前10時から12時30分まで、ガバナー事務所会議室で開催した。

高萩勝利副委員長の開会挨拶で始まり、石黒秀司ガバナーが、今年度事業計画の重点目標とする会員増強・拡大について、必要性やこれまでの経緯を述べ、目標達成についての委員会メンバー全員への熱い期待を語り、コロナ問題で厳しい情勢下ではあるが、それ故にこそ、目標達成に向かっての委員会を先頭とした奮闘努力が必須であることを力説された。次いで研修リーダー平井義郎パストガバナーから、今後の運動の進め方について丁寧なご指導を頂いた。続いて議事に入り、比佐委員長が、これまで様々な会議や研修セミナーで訴えてきた増強に関する方針、戦略について、委員会メンバーが、一丸となり、一人ひとりが本気になって実践してほしいと要望した。今後の活動の円滑化の為にも委員全員の名刺を作成中である

こと、又、地区内各クラブや各分区の会長・幹事会へ、各委員が、積極的に出席し、クラブ幹部や個々の会員皆様へ直接熱意をもって働きかけることを要請した。次いで、委員でもある8分区のガバナー補佐並びに出席の全委員に年度当初から現在までの各自の増強の実績と活動状況報告を求めた。その後自由討論の時間を設け、活発な意見を求め、その成果として、早急に各分区で積極的な行動計画を立て、実行することを決定した。



## 地区委員会委員長会議 9月12日

地区研修委員会委員長 平井 義郎 (福島中央RC)



9月12日ガバナー事務所にて地区委員会委員長会議を開催しました。

地区委員会をはじめ地区チームが一丸となって石黒ガバナーの今年度目標を達成するため、委員会間における情報共有と考え方、そして注意点などを勉強する場として開催しました。

ロータリー章典17.030.2.地区委員会に以下の記載があります。

地区委員会は、ガバナー補佐の助言を得て、ガバナーが策定した地区目標を実行する責任を負う。ガバナーエレクト、ガバナー、直前ガバナーが協力し、リーダーシップの継続性と引継ぎ計画を確実に行うべきである。(以下略)

各委員会はセミナーや研修会を開催しますが、公共イメージ委員会やIT委員会などのように全ての委員会活動に関連する委員会もあります。

また、ロータリー財団の地区補助金の活用に際しては、社会奉仕・国際奉仕委員会が、学友委員会は学友に関連するすべての委員会と連携が必要です。

ガバナーや地区委員経験者はより多くの情報を持っていますので、それらの方々から最新の情報を採り入れた上で活動を実施することが重要です。

これらのことから委員会運営についての注意点やお願いなど以下の項目について説明しました。

- ・委員会全体としての統一的なお願い
  - ・計画段階での会議内容の検討について
  - ・実施時における注意点
  - ・委員会のシステム化 Web登録、開催データの保管と共有
  - ・実施後の報告書と清算書の提出
  - ・委員会委員の育成と指導
  - ・委員会の次期リーダーの育成
  - ・地区と委員会の役割分担
  - ・委員会による単独発注の際のお願い
  - ・引継の推進
- その後各委員会からの意見交換を行いました。



## ガバナーエレクト研修セミナー 9月14日

ガバナーエレクト 志賀 利彦 (いわき小名浜RC)



今年度のGETS#1は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、対面での開催を見送り、Zoomを利用したオンラインセミナーで開催されました。私は9月14日、15日の二日間、ガバナーエレクト事務所(いわき)から参加しました。

研修は多岐にわたり、RI理事、RI研修リーダー・コーディネーターなど、多くの講師の方々からご指導をいただき、たいへん有意義な勉強会となりました。

また、一日目の夕方18時よりバーチャル懇親会も行われ、夫婦で自己紹介させていただき、アルコールの力もお借りして、同期のガバナーエレクト

の皆様とひととき楽しく過ごすことができたかなと思います。

次回のGETS#2は、11月27日、同じくZoomを利用して開催されます。これに向けて私は勉強中であり、2530地区の皆様のご協力・ご指導をお願いいたしまして、ご報告いたします。



## 県南分区 ガバナー歓迎晩餐会 9月17日

県南分区ガバナー補佐 遠藤 武士 (矢吹RC)



石黒秀司・敬子ガバナー御夫妻並びに関根信地区幹事そして鈴木邦典パストガバナーと県南分区各ロータリークラブ会員多数の出席頂き、開催しました。

石黒ガバナーより近日開催されました公共・イメージ・IT委員会セミナーにおいての講演内容についてのお話がありました。

県内の調査機関に依頼した内容について①ロータリーのロゴマークについての認知度は80%強が知らない。②ロータリー活動内容については20%強の人が知っている。この事実について、出席者より驚嘆の声が上がりました。この事について、石黒ガバナーより対処の一つとして新聞紙上、その他の広報活動時は出来るかぎりロゴマークの印を出す様にして頂きたいとの要望でした。又、国際奉仕委員会、社会奉仕委員会の内容についても要点を簡略に説明されました。次に私がガバナー補佐として、感謝の言葉を述べました。今年には日本にロータリークラブが導入され100周年、そして福島県に導入されて、郡山ロータリークラ

ブ85周年になり、石黒ガバナーが郡山ロータリークラブより選出5代目となる節目の年として、私は「縁」感じる一人です。昭和11年郡山ロータリークラブ発足の前年より数度に渡り、郡山に立ち寄り、指導・助言をされた米山梅吉翁の御言葉が残されております。この言葉は、品位と信用を第一に考えて、クラブ運営に尽力してもらいたいとの言葉でした。

次に鈴木邦典パストガバナーが「ワイン」について、場の雰囲気に応じた種々のワインの飲み方について話をされて、和気あいあいにして高揚する言葉でもって、乾杯の発声をされ祝宴となりました。

出席者一同が最後まで歓談されました事石黒ガバナー、関根地区幹事、鈴木パストガバナーの御配慮に主催者として、感謝したいと思います。御協力に御礼申し上げます。



## 県北第一分区 ガバナー歓迎晩餐会 9月18日

県北第一分区ガバナー補佐 廣澤 俊樹 (福島南RC)



9月18日(金)、福島市のクーラクー リアンテに於いて、98名出席の中、ガバナーご夫妻の歓迎晩餐会を開催致しました。計画では公式訪問最終日の7月22日(水)に開催予定でしたが、今状況下の開催を躊躇し延期としておりました。この間状況を注視しながら中止も含めて検討を重ね、各クラブ会長幹事、歴代分区代理、歴代ガバナー補佐の皆様方に当日の開催形式を体験して頂き、ご了解を頂いての開催となりました。

当日は9人掛け用丸テーブルに、各々をアクリル板にて仕切り6人でお座り頂き、各クラブ2テーブル12名迄の出席とし、お酒等についても、多めに配置したコンパニオンやスタッフに全て依頼することや、挨拶回りをするガバナーご夫妻と私以外は席を立たないことをお願いしての会となりました。

お好きな曲「君の瞳は100万ボルト」に乗っての入場に始まり、パストガバナーの方々によるご祝辞、そして花束と記念品贈呈、乾杯の後、福島市出身のソプラノ歌手、紺野恭子さんによる古関

裕而メドレーを聞きながらの会食、中盤ご夫妻が挨拶のため、酒は注がず各テーブルを回り、各クラブ会長が公式訪問やスピーチの御礼を行いました。前例のない運営でしたが、時間を短縮したことも功を奏し、通常より料理も残らず、出席者の方々が飽きることもなく、事前に会長幹事を通してお願いをしていたこともあり、「手に手つないで」を行えなかったことは残念ですが、全員が我慢の時であることを理解し、誰一人乱すことなく十分に懇親を深めた会となりました。

結びに、ホストクラブの福島南ロータリークラブ始め、クーラクー リアンテ、並びに関係者の皆様、運営にご協力頂きました出席者全員の皆様に深く感謝を申し上げ報告と致します。



## 学友・平和フェローシップ委員会合同セミナー 9月19日

合同セミナー

「福島に多くの学友を育てよう！」



青少年奉仕委員会委員長 遠藤 久 (会津若松中央RC)

米山記念奨学生委員会委員長 阿部 光司 (郡山西北RC)

学友・平和フェローシップ委員会委員長 鈴木美恵子 (福島グローバルRC)

コロナ禍での、初めてのビッグイベントとなった合同セミナー「福島に多くの学友を育てよう！」は、おかげさまで、多くの皆様のご協力により無事に終了できました。心から感謝申し上げます。特に、今回の準備は、全員で椅子や机など会場の消毒から始まり、受付での検温、マスク着用の確認、手指の消毒を徹底しました。本会場には、80名以上が集い、課題を残したオンライン配信でも、約90名が参加しました。初めて海外の学友（ハワイ、アメリカ東海岸）、鳥取、神戸、京都、神奈川、東京の学友が参加し、大変良い企画で、今後も続けてほしいという連絡が届いています。

石黒秀司ガバナー、平井義郎地区研修リーダーのご挨拶後、青少年交換留学生の橋本美由紀さん（ハンガリー RID1911）、地区補助金奨学生の長峯将司朗マーティンさん（カナダ・ブリティッシュコロンビア大学）、グローバル補助金奨学生の渡邊あすみさん（イギリス・サセックス大学院）が、パワーポイントで写真を示しながら体験発表を行いました。続いて、米山学友のテッテッ ティリチョさん（ミャンマー出身、東日本国際大学）、唐嘉序（トウ カジョ）さん（中国出身、日本大学工学部卒）、朴相俊（パク サンジュン）さん（韓

国出身、東日本国際大学卒）から、苦労も含めた豊かな経験について流ちょうな日本語でスピーチがありました。また、ロータリー財団奨学生としてウィーンに留学した富山律子さんには、ピアノの名曲を演奏していただき、心豊かな時間を過ごすことができました。

最後に委員会担当相談役を代表して大橋廣治パストガバナーの総評があり、6名の学友のスピーチの内容が素晴らしかったこと、富山さんのピアノ演奏が感動的であったこと、全体として充実した合同セミナーであったという、うれしいお言葉をいただきました。

今回残された課題は、オンラインの配信で受信できなかったり、受信状況が悪く視聴が困難だったことでした。ご迷惑をおかけした皆様には心からお詫び申し上げます。オンラインの初心者のために、事前に練習の機会が必要であるというご指摘もありました。今回、公共施設のネット環境に限界があり、対応に準備や工夫が必要であることが分かりましたので、今後の改善に生かしたいと思います。皆様から多くの貴重なご意見やご助言をいただきましたこと、あらためて御礼を申し上げます。



## RLI委員会 DL・TCオンラインRLI開催に向けて



RLI委員会 副委員長 村田 明美 (いわき桜RC)

振り返ってみますと、RLIに関わるようになってから駆け足で前に進んできたような気が致します。出合いは要請を受けて2018年12月にRID2550栃木でのRLIを受講。宇都宮に向かう道すがら、私は何のために地区を超えてまで、何に参加しようとしているのだろう。長時間の研修についていけるだろうか、そもそもRLIって何？自問自答しながら不安な気持ちでいっぱいでした。会場の作新大学に到着すると駐車場で雨にもかかわらず、知人からお名前を伺っていた運営委員長が出迎えて下さり、会場では入室したRLI日本支部中村靖治ファシテーター委員長から握手をしながら頑張りなさいとお声掛けをいただきました。これは覚悟を決めなければならないと思っていたところに、当地区先輩ロータリアンが、一日の流れを教えてくださいました。始まってみると、もう楽しくって楽しくって仕方がない。その当時在籍8年ぐらいのロータリーの知識はほとんどない私でしたが、ディスカッションリーダー (DL) がうまく導いて下さり、ロータリーの事を話せるってこんなに楽しいんだ。私の拙い意見でも受け入れてくださるのだと、大いに刺激を受けた一日でした。まさに、ロータリーって楽しい。いわき桜RCに所属していることを誇りに思う瞬間でした。

それからは当地区初開催に向けて、度重なるトレーニング。分からないところは先生にお尋ねしたり、自分なりに勉強も致しました。DLとしての意識も高まり迎えた平井年度での第一期パート

1からパート3までを無事にこなせましたのは、ご参加いただいたロータリアンから活発なご意見をいただいたからと感謝の気持ちでいっぱいです。芳賀年度第二期パート1を終えたところでコロナ禍に見舞われ、延期。。。気が張っていた分、心に穴が開いてしまったような感覚に襲われました。

そんな中、オンラインでの活路が見いだされ、トレーニングを再開。

オンラインRLIと一口に申しましても、今までのリアルのような訳にはいきません。全体会の部屋から6つのブレイクアウトルームへの振り分け、2時限目は参加者それぞれが受講するセッションとメンバーが変わりますのでその振り分け。これを6回こなすのです。どうしてもパソコンの技術面でのサポートが必要ですので、ITに長けた3人の方をテクニカルコーディネーター (TC) としてお迎えし、快くご協力いただいております事も頭が下がる思いであります。

オンラインRLI、私共DLもリアルとは違う工夫が必要と思います。ご参加いただいた方にいかに関わりを語っていただけるか、気付きをもたらすことが出来るか、パート2本番まで試行錯誤しながらDL・TCと協力し合いながら取り組んでまいりたいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。



## 第2回諮問委員会報告 10月4日

### 地区幹事 関根 信 (郡山RC)



2020年10月4日(日)、ホテルハマツに於いて第2回諮問委員会が開催されました。諮問事項については次の通りです。

(1)前年度からの資金引継の件及び前年度決算報告(一般会計、特別会計)

2019-20年度大出隆秀地区資金委員会副委員長より前年度の決算内容について説明があり、佐藤信雄会計監事の監査報告があった。

(2)地区大会の件

地区大会について太田宏地区大会実行委員長より、今年度の地区大会は、2021年4月3日、4日から、2020年11月21日(土)2021年4月4日(日)とすることについての主旨説明がなされ、それぞれのタイムスケジュールの上げがあった。11月21日(土)は会長・幹事会、そして4月4日(日)は柳生好春氏を講師とした地区研修セミナーそして天野篤氏を講師とした記念講演予定での地区大会とする内容であった。

(3)地区事務所開設の件

2020-21年度戦略計画委員会石黒秀司ガバナーより説明があった。主な内容は以下の通り。

①持続的地区事務と地区リーダーシップチームの役割について

事務局員を数年継続勤務(5年まで)とし後任者に資料クラウド化による情報を共有化しシステム化することで、事務効率が上がり経費節減に繋がることになる。そして地区チームの意識改革により、地区委員会の事業は委員会が責任を持つようにすることが不可欠と考える。

②地区事務所の段階的固定化について

第1段階では、地区事務所は、ロータリー財団・米山記念奨学会・青少年奉仕・RLIの4委員会に関する事務を担当し、ガバナー事務所は、地区大会をはじめ各種セミナーを担当実施する方式の一部固定化を考えている。

第2段階として、地区大会を除く地区事業すべてを地区事務所を担当することになり、ガバナー事務所とガバ

ナーエレクト事務所が地区事務所内に設置される方式を予定している。

③今後のガバナー輩出と会員増強について

地区会員数は、ここ数年は微減。新型コロナウイルス禍で、この先も動きが読めない状況となっている。ガバナー輩出には所属クラブの大きな支援が不可欠だが、現状では限られたクラブでしか、ガバナー輩出ができなくなっている。この状況を改善し、地区チームの活性化を含め最小経費で最大効果が出せるように計画して参りたい。

(4)九州豪雨災害への義援金送付の件(熊本県・福岡県)

熊本豪雨災害につき2020年7月29日金100万円、福岡につき8月5日金30万円を災害特例基金より送付したことの説明があった。

〈報告事項〉

(1)ガバナーノミニー(2023-24年度ガバナー)選出の件について、芳賀裕指名委員長より、9月末締切りのガバナーノミニー指名案提出がされていないとの報告があった。

(2)「地区のあゆみ」座談会の件について、鈴木邦典地区のあゆみ編集委員長より本日10時より2010年度から2019年度までの歴代ガバナーを交えての座談会を行ったとの報告があった。

〈2021-22年度関係〉

志賀利彦ガバナーエレクトより以下について報告及び説明があった。

(1)2021-22年度地区研修リーダーの件

2021-22年度地区研修リーダー予定者を芳賀裕PGとさせていただきます旨を報告した。

(2)ガバナー補佐予定者の件について、各分区からの推薦状況の報告があった旨の説明があった。

(3)台北国際大会の件について説明があった。

## 「地区のあゆみ」歴代ガバナー座談会 10月4日

### 地区史編集委員会委員長 鈴木 邦典 (白川RC)



去る10月4日(日)地区史「地区のあゆみ」の2010~2020年までの各パストガバナーによる座談会を郡山市のホテル・ハマツにおいて午前10:00より開催した。

第一グループは司会進行も兼ねた大橋廣治PG、渡邊公平PG、野崎潔PGそして酒井善盛PGが出席された。なお根本一彌PGは所用のため欠席された。第二グループは佐久間英一PG、鈴木邦典PG、平井義郎PGそして芳賀裕PGが出席され司会進行は佐原元PGが務められた。座談会には参加されなかったが石黒秀司ガバナー、関根信地区幹事も出席された。

座談会の主な内容は

- 1、ガバナー年度で特に印象に残ったこと。
- 2、RI会長のテーマについて
- 3、地区大会あるいは地区協議会について。
- 4、公式訪問の思い出
- 5、地区運営、会員数、予算などについて
- 6、近年の災害、新型コロナ禍におけるロータリーのビジョ

ンについて

各PGはそれぞれのガバナー時代に思いを寄せ、その年代の超我の奉仕に対し、時間の過ぎるも忘れる饒舌ぶりと司会進行者も長いロータリーの経験を踏まえて素晴らしい進行であった。

更に進行にあたっては編集委員の全員が両グループに分かれ録音、写真などサポートされ無事に終了することが出来た。

なお、座談会に先立って午前9:00から編集委員会を開催し、これまでの経過報告と今後の予定について協議した。なお次回の編集会議は12月6日(日)郡山市ホテル・ハマツにて開催の予定である。



## クラブ会長方針



### 須賀川RC

会長 吉村 安寿

幹事 吉田 大二

例会日:月曜日 12:30~13:30  
場 所:ホテル虎屋

ガバナー石黒秀司様、大変お忙しい中、公式訪問ありがとうございました。

今年に入り新型コロナウイルスが発症し、子どもの例会・事業に大変苦労しております。

このウイルス禍は、全世界に広がり今後数年間に亘って影響が及ぶと言われていました。

東日本大震災と原発事故から10年目が過ぎ、昨年の大水害からはまだ一年も経過していません。生きている我々が経験したことのない、この思いがけない災害をこの10年間で経験しました。

私共の須賀川ロータリークラブは、1963年(昭和38年)4月19日郡山ロータリークラブをスポンサーとして承認を受けました。当クラブは、2年後に創立60周年を迎えます。

石黒様はお酒については弱いと言っておられました。食事の面では美食家であり、特に「エビフライ」を好むと聞いております。本日の例会にたまたま一致しました。後日、須賀川ロー



9月14日 ガバナー公式訪問

タークラブで「エビフライ 食べたな」と思い出してくれば幸いです。

須賀川ロータリークラブ会長として、ロータリー賞に参加し、クラブの活動、クラブの活性化、年次計画重点目標、年度計画のテーマとして、須賀川ロータリーの機会の扉を開き挑戦実行したいと思ひます。



### 白河RC

会長 佐藤 厚潮

幹事 鈴木 昇治

例会日:火曜日 12:30~13:30  
場 所:東京第一ホテル新白河

テーマ「ロータリーで我づくり」  
活動方針

私は白河RCの第63代会長の佐藤厚潮です。

私は自分で事業を興したとき、ロータリークラブに入会することが夢でした。それは地域社会や恵まれない国の子どもたちの為に奉仕するロータリークラブが、成功者の集まりだと思ったからです。

今年度RI会長のホルガー・クナーク氏が掲げた「ロータリーは機会の扉を開く」というテーマは、社会に奉仕する機会、異文化に接する機会、リーダーとして人を導く機会など様々な機会がロータリークラブにはあるということだと思います。

世界中に広がるロータリーの輪が、人の和を築き、平和を実現するには、そのため



9月15日 ガバナー公式訪問

の国づくり、人づくりが不可欠です。そして人づくりには自分から率先して、自分を磨くことから始めなければいけません。ここでロータリーに参加することは自分を磨くことであり、まず我づくりから始めようという意味を込めてテーマを掲げました。



### 矢吹RC

会長 横山 栄子

幹事 佐久間佳良

例会日:第1・第2・第3 水曜日  
12:30~13:30  
場 所:ホテルニュー日活

2020年・2021年度37代目の会長に拝命した横山栄子です。

今年のテーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。

石黒ガバナーの元で1年間充実した日々を送れるよう励んでまいります。

新型コロナ禍の中、不自由な生活で活動できる自由な場所を見出して矢吹ロータリークラブが成長、繁栄できますよう精進いたします。会員の力を十分に頂き一人ひとりが「あー良かった」と感じる1年となるよう努力して参ります。

今年、日本ロータリークラブ誕生100周年です。素晴らしい年です。感慨深いです。この気持ちを大事にして矢吹ロータリークラブは会員一丸となり邁進します。

ロータリーは未知のすべての人々の出会いを与えてくれ、人生を変えてくれる扉を開くチャンスを与えてくれます。小さな気づきからやがてそのことが果てしない夢の実現、世界の平和に通じる道になるかもしれない大きなチャンスをももたらしてくれます。矢吹ロータリークラブはドーナツ型です、ベテランと新人で形成されて中間層が少ないです。品格を求めベテランと面白いこと、楽しいことを優先にする新人です。先輩たちの作り上げた矢吹ロータリークラブの伝統を重んじ、



9月16日 ガバナー公式訪問

今年、力強く、凛としたクラブ作りをしたいと考えています。品格を求めて1年間を歩み続けます。矢吹ロータリークラブのドアをノックした時にまぶしい光が強烈な印象を与えて、その陰影が私達の魂に残り、感激・感動・感謝としてロータリーに魅了されるよう、いつでもどこでもロータリアンとしての誇りを持ち続けていく1年でありたいと思ひます。

1年間お世話になります。よろしくお願ひします。



**須賀川ぼたんRC**

会長 郡部 仁喜  
幹事 大内 道男

例会日:水曜日 12:45~13:45  
場 所:ホテルサンルート須賀川

会長クラブ運営方針

1. 新型コロナウイルスが世界中に蔓延している中での活動の推進・継続はなかなかの難しさがあるかと思えます。特に我がクラブの奉仕活動の目玉でもあります市内3施設への「特別養護老人ホームそば打ち慰問移動例会」の開催は厳しくなりましたが、ホームとの繋がりを保つためにも今年度は、タオルの寄贈を実施します。
2. 地区補助金活動の市内5つの児童養護施設・幼稚園へ設置している「須賀川ぼたんロータリー文庫」への図書寄贈を継続をします。
3. クラブ内に二人の歯科医師の方がおりますので協力を頂き、新たに



9月16日 ガバナー公式訪問

青少年活動の一環として、地域の子どもたちの笑顔により社会が明るくなりますようにと「よい歯の笑顔写真コンテスト」を実施します。

4. クラブのホームページを作成・活用しての会員増強を図りたいと思います。



**白河南RC**

会長 蓮沼 一紀  
幹事 佐藤 靖一

例会日:水曜日 12:30~13:30  
場 所:東京第一ホテル新白河

9月23日(水)東京第一ホテル白河において、石黒秀司ガバナー、菅野地区副幹事、遠藤武士県南区ガバナー補佐をお迎えして、ガバナー公式訪問が行われました。

会長・幹事会においては、クラブ運営について丁寧なご指導をいただき、ガバナーのロータリーに対する姿勢に敬意を表し、私共ももう少し勉強しなくてはいけないということをしみじみ感じました。

クラブ協議会では、各委員会ごとに年次計画に沿って活動計画について報告させていただき、ガバナーより親切丁寧なご指導をいただき、今年度のクラブ活動が有意義で具体的になりました事、感謝申し上げます。

その後の例会におきましては、ガバナーより会員増強や、3年後5年後どのようなクラブになるかを考えて行く事の卓話



9月23日 ガバナー公式訪問

をいただき、ロータリーとしての心を勉強させていただきました。

今回のご訪問でご指導いただいた事を、白河南ロータリーの今後の活動に活かしていきたいと考えております。

これからも御身体にご留意され、ご指導下さいますようお願い申し上げます。



**石川RC**

会長 酒井千恵子  
幹事 角田 満

例会日:木曜日 12:30~13:30  
場 所:猫啼温泉武部のやかた井筒屋

石川ロータリークラブ第38代会長を拝命しました酒井千恵子です。日本にロータリークラブが誕生し100年。石黒秀司ガバナーは、この節目の年に未曾有の環境下で今一度過去の100年を回顧しようと述べています。例会をおこなえることは決して当たり前のことではなく感謝すべきこと。原点に立ち返り石川ロータリークラブの個人の力を合わせていきたいと考えます。

RI会長テーマは「ロータリーは機会を扉を開く」です。クナークRI会長は、これまで私たちが何をすることも一親睦・多様性・高潔性・リーダーシップ・奉仕一という中核的土台があり、これらの理念が時代遅れになることは決して



9月24日 ガバナー公式訪問

ないと述べています。しかしながら、これらの価値観を表現し実践する方法は変化してきています。若い人が関心を持てる形を探る時が来ています。40周年を40名で迎えらるよう継続的に石川ロータリークラブの魅力を発信し行動していきます。



## 白河西RC

会長 吉野 敬之  
幹事 堀田 一彦

例会日:木曜日  
第1・第3 12:30~  
第2・第4・第5 18:30~  
場 所:東京第一ホテル新白河

当クラブは今年35周年を迎える中でRI・地区の活動方針を踏まえそれを達成する為に、今年度活動目標を「35年目の再構築 ロータリーの源流へ」と決めました。RI・地区・クラブ共に会員増強は重点課題との認識ですが、増・強ともにロータリー活動やクラブに魅力の有る事が前提条件だと思います。創立35年目の節目に、メンバーと共にロータリーの存在意義と現状に即したあるべき姿を考察し、新たな指針を模索する事を通しメンバーの意識の向上とクラブの結束を高め、次なる5年に向け新時代のクラブを再構築していく年としていきたいと思っております。周年の年は各種記念事業や式典・懇親



9月24日 ガバナー公式訪問

会など何かと活動が増えますが、その分メンバー同士が密に顔を合わせ相互理解を深め新たな価値を見出す最適な時間を過ごす事が出来ます。私達は何処に進むべきなのかメンバー全員で考えていきたいと考えております。



## 郡山北RC

会長 加藤 正志  
幹事 生畑目友一

例会日:月曜日 12:30~13:30  
場 所:ホテルハマツ

今年度、国際ロータリー会長テーマは「ロータリーは機会の扉を開く」です。ロータリーのあらゆる活動がどこかで誰かのための機会の扉を開く活動を行い具現化することを念頭に置き、郡山北ロータリークラブらしい、明るく、楽しいクラブ運営を行っていきます。

又、地区ガバナーの石黒秀司氏の地区重点目標は「会員増強と会員の基盤・クラブ基盤の向上です」。年々会員の減少化が続いている現状をロータリーそのものの存在意義の最大の危機と考え、会員増強に向けあらゆる策を考えクラブ活動の第一目標とし、会員全員一丸となって活動を行って頂きたいと思っております。

クラブの本年度目標は、会員増強 純増5名。例会の活性化・出席率の向上・親睦行事の充実。社会奉仕・職業奉仕活動継続と公共イメージの認識度の向上。ロータリー財団への理解と協力。米山記念奨学会への協力。My



9月28日 ガバナー公式訪問

ROTARYへの登録と利用促進等です。

私のモットーは「人と出会う楽しいロータリー」です。人が集まれば、そこに和ができ、自分がではなく、相手を思い、寄り添い、理解し合う事が友愛であり、これこそがロータリーだと思います。クラブの存在意義を会員の皆様としっかり考え、運営に努めたいと思っております。



## 東白川RC

会長 小林 千秋  
幹事 藤田 卓

例会日:火曜日 12:30~13:30  
場 所:白洋旅館

東白川ロータリークラブ創立45年目に入りました。現在の会員数は11名の少数クラブですが、非常に会員同士がまとまったクラブです。

今年度のクラブ目標は会員増強と、ロータリー財団地区補助金の活用です。

会員増強目標は、2名から3名としていますが、新年度早々に1名の純増になりました。その他2名ほどの候補者の名前が現在上がっていますので、年度中に増強できるように会員一同努力してまいります。

次に、ロータリー財団地区補助金の活用は、前年度より取り組んでいます。地域青少年バスケットクラブチームへ、ユニホームの贈呈に着手しています。

現在業者に発注済みで、完成次第同定式を行いメディアにも協力を要請し公共



9月29日 ガバナー公式訪問

イメージの一環と、地域活性化につなげたいと思っています。

新型コロナウイルス禍の中、地区・分区分各クラブの取り組みは大変な年度になっていますが、コロナに負けないよう強い意志を持って取り組みましょう。

石黒がガバナーには素晴らしいアドバイスをいただき、心より感謝申し上げます。



**本宮RC**

会長 渡辺 弘一  
幹事 関 信宏

例会日:水曜日 12:30~13:30  
場 所:ネーブルシティもとみやaube

2020-21年度、本宮ロータリークラブ第56代会長を務めさせて頂くことになりました。

石黒秀司ガバナーは、「会員増強と会員基礎・クラブ基礎の向上」を第一争点(目標)とし、Participate and Enjoy ROTARY(ロータリーに参加し楽しむ)と地区方針を掲げられました。

その方針に基づき、今年の本宮ロータリークラブのテーマは、「『元気で楽しいクラブづくり』を目指して一緒に『ロータリーの旅』に出しましょう」としました。

クラブ会員皆様方のご協力を頂きながら、ロータリーの中核的価値観について理解を深めながらロータリーの魅



9月30日 ガバナー公式訪問

力を再認識できるような例会や奉仕活動を企画・運営し、例会出席率の向上と、地域で未入会の新しいロータリー会員としてふさわしい人材の発掘をしていく機会としたいと思っております。



**原町RC**

会長 岡崎 五郎  
幹事 佐藤 清壽

例会日:木曜日 12:40~13:30  
場 所:ニューさいとう

2年後に迎える創立60周年に向けて

快活で積極的な石黒ガバナーを迎えて、原町ロータリークラブメンバーにもガバナーの明るさを身に付けるべき、ロータリー活動の指針に沿えるよう努力していきましようとの誓いをしました。

当クラブは、会員同志の連結が素晴らしく会員の高齢化は歪めないが、緊急な問題に対して臨機応変に対応できる組織力があります。

メンバー一人一人が、この地に住む人々が地域社会に、どのようなニーズを持っているかお互いに話し合いを持ち、自分を生かす道、自分が生かされる道を探り当て、ロータリーの活動に道標を自らつけていく必要があると思えます。



10月1日 ガバナー公式訪問

メンバーの高齢化に伴い、様々な団体の役員を引き受けざるを得ない方が多く、いざロータリーの役員をお願いするにも、難しい点があります。2018-2019年度からスタートした年2名の純増を続け、会員総数30名以上にて創立60周年を祝いたいと考えています。



**福島グローバルRC**

会長 石井 辰一  
幹事 江尻 修

例会日:月曜日 19:00~20:00  
(月3回)  
場 所:開成山大神宮  
参拝者休憩所

今年度、当クラブの運営方針は、RI会長のテーマに基づき、ガバナーの地区重点活動目標を達成するために、会員と協力してクラブ活動をしたいと考えます。また、当クラブでは、品格あるクラブを目指して、会員が互いに親睦を深めながら、世のため人のため、地域社会のために貢献する奉仕事業を計画しています。具体的には、魅力ある例会にするための取り組みとして、ゲスト及び会員卓話を充実させ、定期的に移動例会を開催し、月1回リモート例会を実施する予定です。このような取り組みにより、当クラブの最重要課題である会員増強純増2名の達成を目指します。さらに、大阪ネクストRCと当クラブが共同し、奉仕プロジェクト



10月5日 ガバナー公式訪問

を実施する計画です。クラブのため会員のために何をなすべきか? 絶えず謙虚に、学ぶ姿勢を忘れず、会員一人一人の声に良く耳を傾け、クラブの一助になれるように、幹事と共にクラブ運営に努めます。皆様のご指導とご協力をお願い致します。



**相馬RC**

会長 館山友美子

幹事 蓬田 信一

例会日:火曜日 12:40~13:30  
場 所:ゲストハウスヒルトップ  
Nリゾート福島

今年度、相馬ロータリークラブ第57代会長を務めさせていただきます。

世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルスで、経済に及ぼす影響が多く我々ロータリアン自身の先が見えない中、誰もが経験したことのない時代に突入するかと思うと、正直、経験の浅い若輩者・初女性会長として務まるのか責任の重さに身の引き締まる思いでございます。

今年度のRIテーマ「ロータリーは機会の扉を開く」と掲げました。

魅力あるクラブ運営、会員が楽しめて、新たな会員を誘いたくなるような例会に努め、会員増強に力を入れていき、退会者を減らして行けたらと思います。

重点活動目標

1. 例会最重点主義、例会出席者の純増・



10月6日 ガバナー公式訪問

出席率を高める

2. 現会員の退会を防ぎ、2名以上の純増
3. 横断的な委員会のジョイントでの活動の強化
4. ロータリー賞への挑戦
5. 米山奨学への協力



**富岡RC**

会長 西山由美子

幹事 田中美奈子

例会日:水曜日 12:00~13:30  
(月2回)  
場 所:J ヴィレッジ(楡葉)

世界ロータリー 115年日本ロータリー 100年富岡ロータリークラブ50年という歴史的節目の今年度に会長という素晴らしい機会を頂いた事に心から感謝を申し上げます。震災から10年が経とうとしている今年、ようやくクラブエリア内にて以前のようにガバナーをお迎えしてのクラブ協議会・例会の開催を実現する事が出来ました。

今年度は、地区重点目標である、会員増強と会員基盤クラブ基盤の向上を最大の目標に掲げ、オール富岡ロータリー会員の知恵と行動力を結集して目標達成のため取組んで参ります。社会奉仕青少年奉仕の機会を増やし、より多くの会員の皆様に参加して頂くことによって楽しく元気なクラブ運営に繋がっていくと考えております。



10月7日 ガバナー公式訪問

東日本大震災や新型コロナウイルス感染拡大という未曾有の状況を経験し乗り越えていく事こそが我々クラブの最大の自信と強みとなることと信じております。会員の皆様、親愛なるロータリアンの皆様の好意と友情に感謝を申し上げます、変わらぬご指導ご協力を宜しくお願い申し上げます。



**浪江RC**

会長 増子 義夫

幹事 松原 茂

例会日:木曜日 12:30~13:30  
場 所:きち傳(福島市)

今年度、第51代浪江ロータリークラブの会長を務めます増子義夫(ましこよしお)です。

未曾有の大震災から間もなく丸10年となる節目の年、今年度RI会長のテーマ「ロータリーは機会の扉を開く」を受け、地区重点目標である「例会重点主義で、例会出席者の純増・出席率を高める」「会員増強」等に取り組むにあたり、「温故知新」をコンセプトに今年度のスタートをきりました。

浪江ロータリークラブの現状は、県内外での生業再生という会員も多く、例会も遠方から駆けつけるという環境下にあります。

激動する時代の中にあっても、「ロー



10月8日 ガバナー公式訪問

タリーの目的」「四つのテスト」を心に刻み ①会員の親睦充実 ②エリア内の双葉、大熊、葛尾との繋がりを深める ③未来を託せる新会員の確保。等の達成に向け、会員相互の理解と協力を頂きクラブ運営に努めてまいります。

新会員紹介

 <p>■中央分区 郡山RC <b>伊藤 幹生</b> ■入会日 2020年9月3日入会 ■職業分類 短期銀行 ■勤務先 ㈱常陽銀行郡山支店</p>	 <p>■中央分区 郡山RC <b>鈴木 稔</b> ■入会日 2020年9月3日入会 ■職業分類 テレビ放送 ■勤務先 福島テレビ㈱郡山総支社</p>	 <p>■県北第一分区 福島中央RC <b>多田 憲司</b> ■入会日 2020年9月2日入会 ■職業分類 生命保険 ■勤務先 共進株式会社</p>	 <p>■いわき分区 いわき小名浜RC <b>庄司 英一</b> ■入会日 2020年9月15日入会 ■職業分類 貴金属販売 ■勤務先 株式会社 庄司企画</p>
 <p>■いわき分区 いわき平東RC <b>荒井 治</b> ■入会日 2020年9月2日入会 ■職業分類 生命保険業 ■勤務先 朝日生命保険相互会社いわき営業所</p>	 <p>■県北第二分区 福島東RC <b>田中 富幸</b> ■入会日 2020年9月11日入会 ■職業分類 コンクリート二次製造・販売 ■勤務先 ㈱田中セメント工業</p>	 <p>■県北第二分区 福島東RC <b>明石 英樹</b> ■入会日 2020年9月11日入会 ■職業分類 建築設計 ■勤務先 ㈱明石設計事務所</p>	 <p>■県北第二分区 梁川RC <b>夕永 裕子</b> ■入会日 2020年9月1日入会 ■職業分類 配達飲食サービス業 ■勤務先 ㈱梁川丸公</p>
 <p>■県南分区 東白川RC <b>金澤 拓哉</b> ■入会日 2020年7月21日入会 ■職業分類 生命保険 ■勤務先 ソニー生命保険株式会社</p>	 <p>■相双分区 相馬RC <b>佐藤 里絵</b> ■入会日 2020年9月1日入会 ■職業分類 生命保険 ■勤務先 朝日生命保険相互会社</p>	 <p>■相双分区 浪江RC <b>岩野 晶子</b> ■入会日 2020年9月10日入会 ■職業分類 舗装工事 ■勤務先 豊工業株式会社</p>	 <p>■相双分区 富岡RC <b>佐藤 順英</b> ■入会日 2020年9月9日入会 ■職業分類 原子力発電 ■勤務先 ㈱エイブル</p>

ロータリー財団ご寄付の認証者・米山記念奨学会 米山功労者

 <p>■中央分区 郡山東RC <b>添野幹市郎</b> (ボール・ハリス・フェロー)</p>	 <p>■中央分区 郡山東RC <b>山内 崇史</b> (ボール・ハリス・フェロー)</p>	 <p>■中央分区 郡山東RC <b>葛西 秀匡</b> (マルチプル・ボール・ハリス・フェロー +6)</p>	 <p>■中央分区 郡山南RC <b>力丸 美彦</b> (第1回米山功労者)</p>
 <p>■中央分区 郡山南RC <b>福舩 透</b> (第10回米山功労者 メジャードナー)</p>	 <p>■中央分区 郡山南RC <b>今川 直彦</b> (第4回米山功労者 マルチプル)</p>	 <p>■中央分区 郡山南RC <b>武田 安永</b> (第4回米山功労者 マルチプル)</p>	 <p>■中央分区 郡山南RC <b>清水 公夫</b> (マルチプル・ボール・ハリス・フェロー +4)</p>
 <p>■県北第一分区 福島RC <b>古俣 猛</b> (メジャードナー)</p>	 <p>■県北第一分区 福島RC <b>相良 元章</b> (マルチプル・ボール・ハリス・フェロー +4)</p>	 <p>■県北第一分区 福島RC <b>菅沼 裕</b> (ベネファクター)</p>	 <p>■会津分区 喜多方RC <b>高橋 伝</b> (ボール・ハリス・フェロー)</p>
 <p>■会津分区 喜多方RC <b>松本 榮二</b> (第7回米山功労者 マルチプル)</p>	 <p>■会津分区 喜多方RC <b>佐藤 治良</b> (第24回米山功労者 メジャードナー)</p>	 <p>■会津分区 会津若松城南RC <b>赤城 明広</b> (第1回米山功労者)</p>	 <p>■会津分区 会津若松城南RC <b>小川 洋正</b> (第1回米山功労者) (ボール・ハリス・フェロー)</p>
 <p>■会津分区 会津若松城南RC <b>渡部 伸久</b> (ボール・ハリス・フェロー)</p>	 <p>■県北第二分区 福島東RC <b>網代 智明</b> (ベネファクター)</p>	 <p>■県北第二分区 福島東RC <b>谷口 隆</b> (ボール・ハリス・ソサエティ)</p>	 <p>■県北第二分区 福島しんたつRC <b>池田 裕美</b> (マルチプル・ボール・ハリス・フェロー +7)</p>
 <p>■県南分区 東白川RC <b>小林 千秋</b> (第4回米山功労者 マルチプル)</p>	 <p>■県南分区 東白川RC <b>藤田 卓</b> (第5回米山功労者 マルチプル)</p>	 <p>■相双分区 原町中央RC <b>松永 雄一</b> (第4回米山功労者 マルチプル)</p>	

物故会員



■中央分区  
郡山RC  
**増子 康**  
2020年9月15日 逝去  
享年93歳  
ロータリー歴 51年

謹んでお悔やみ  
申し上げます。

ガバナー事務所からのお知らせ

10月24日は **世界ポリオデー** “ポリオ根絶まであと少し”

今年も寄付金付きクリアファイル作成しました！ ロータリアンの皆様  
ご協力お願い致します。

1セット(5枚入) **500円**

お問い合わせ ガバナー事務所 TEL : 024-953-3907 / FAX : 024-953-3908 / E-mail : 2020-21ishiguro@ri2530.com



## 9月会員数報告とMy ROTARY登録率

分区	クラブ	7/1現在会員数 (内女性)	当月開始会員数 (内女性)	当月入会者数 (内女性)	当月退会者数 (内女性)	当月未会員数 (内女性)	例会回数	出席率(%) (参考)	My ROTARY 登録率(9/29)
中央分区	郡山	98 (0)	99 (0)	2 (0)	4 (0)	97 (0)	4	73.22 %	18.00 %
	郡山西	39 (0)	39 (0)	0 (0)	0 (0)	39 (0)	4	69.23 %	79.49 %
	郡山東	33 (3)	33 (3)	0 (0)	0 (0)	33 (3)	2	69.70 %	87.88 %
	郡山南	85 (12)	85 (12)	0 (0)	0 (0)	85 (12)	4	93.02 %	78.82 %
	郡山北	41 (1)	41 (1)	0 (0)	0 (0)	41 (1)	3	70.38 %	48.78 %
	郡山西北	44 (1)	44 (1)	0 (0)	0 (0)	44 (1)	2	58.44 %	27.27 %
	郡山安積	39 (3)	49 (3)	0 (0)	0 (0)	49 (3)	4	91.84 %	26.53 %
	郡山アーバン	30 (14)	30 (14)	0 (0)	0 (0)	30 (14)	3	91.86 %	70.00 %
郡山コスモス	19 (4)	19 (4)	0 (0)	0 (0)	19 (4)	2	63.16 %	84.21 %	
福島グローバル	19 (2)	19 (2)	0 (0)	0 (0)	19 (2)	3	43.86 %	78.95 %	
中央分区小計		447 (40)	458 (40)	2 (0)	4 (0)	456 (40)		72.47 %	59.99 %
県北第一分区	福島	90 (5)	94 (7)	0 (0)	1 (0)	93 (7)	3	85.98 %	98.94 %
	二本松	36 (2)	38 (4)	0 (0)	0 (0)	38 (4)	4	74.48 %	65.79 %
	福島南	73 (6)	73 (6)	0 (0)	0 (0)	73 (6)	4	76.37 %	71.23 %
	福島西	22 (2)	23 (2)	0 (0)	0 (0)	23 (2)	3	90.32 %	65.22 %
	福島中央	51 (3)	52 (3)	1 (0)	0 (0)	53 (3)	4	69.54 %	96.23 %
	二本松あだたら	35 (5)	35 (5)	0 (0)	0 (0)	35 (5)	3	59.05 %	100.00 %
	福島21	45 (4)	46 (5)	0 (0)	0 (0)	46 (5)	4	81.05 %	97.83 %
県北第一分区小計		352 (27)	361 (32)	1 (0)	1 (0)	361 (32)		76.68 %	85.03 %
会津分区	会津若松	51 (0)	54 (0)	0 (0)	0 (0)	54 (0)	2	75.00 %	35.29 %
	喜多方	44 (0)	46 (0)	0 (0)	0 (0)	46 (0)	4	71.74 %	84.78 %
	会津若松西	20 (0)	22 (0)	0 (0)	0 (0)	22 (0)	4	93.18 %	77.27 %
	猪苗代	27 (4)	27 (4)	0 (0)	0 (0)	27 (4)	3	61.76 %	96.30 %
	会津坂下	32 (0)	32 (0)	0 (0)	0 (0)	32 (0)	2	85.94 %	75.00 %
	田島	37 (0)	37 (0)	0 (0)	0 (0)	37 (0)	3	62.16 %	64.86 %
	会津若松南	17 (1)	18 (1)	0 (0)	0 (0)	18 (1)	3	83.33 %	27.78 %
	会津若松城南	26 (0)	26 (0)	0 (0)	0 (0)	26 (0)	4	73.03 %	38.46 %
	喜多方中央	31 (1)	31 (1)	0 (0)	0 (0)	31 (1)	4	71.31 %	77.42 %
会津若松中央	21 (8)	21 (8)	0 (0)	0 (0)	21 (8)	4	79.76 %	95.24 %	
会津分区小計		306 (14)	314 (14)	0 (0)	0 (0)	314 (14)		75.72 %	67.24 %
いわき分区	いわき平	48 (0)	51 (0)	0 (0)	0 (0)	51 (0)	4	62.25 %	17.65 %
	いわき小名浜	68 (0)	70 (0)	1 (0)	0 (0)	71 (0)	4	71.43 %	24.29 %
	いわき勿来	46 (0)	47 (0)	0 (0)	0 (0)	47 (0)	3	76.09 %	29.79 %
	いわき内郷	18 (1)	21 (1)	0 (0)	0 (0)	21 (1)	3	81.67 %	28.57 %
	いわき常磐	17 (0)	16 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (0)	2	75.76 %	37.50 %
	いわき平東	43 (2)	43 (2)	1 (0)	0 (0)	44 (2)	2	72.60 %	95.45 %
	いわき四倉	11 (3)	11 (3)	0 (0)	0 (0)	11 (3)	1	63.64 %	27.27 %
	いわき平中央	31 (4)	32 (4)	0 (0)	0 (0)	32 (4)	3	61.46 %	25.00 %
いわき桜	15 (15)	15 (15)	0 (0)	0 (0)	15 (15)	3	86.67 %	86.67 %	
いわき分区小計		297 (25)	306 (25)	2 (0)	0 (0)	308 (25)		72.40 %	41.35 %
県北第二分区	飯坂	40 (4)	39 (4)	0 (0)	0 (0)	39 (4)	4	100.00 %	100.00 %
	福島北	53 (0)	54 (0)	0 (0)	1 (0)	53 (0)	4	71.23 %	100.00 %
	保原	26 (1)	26 (1)	0 (0)	0 (0)	26 (1)	4	84.62 %	65.38 %
	福島東	37 (3)	38 (3)	2 (0)	0 (0)	40 (3)	4	77.85 %	77.50 %
	梁川	16 (1)	16 (1)	1 (1)	0 (0)	17 (2)	4	80.88 %	70.59 %
	川俣	33 (1)	35 (1)	0 (0)	0 (0)	35 (1)	4	63.04 %	68.57 %
	だて西	8 (2)	8 (2)	0 (0)	0 (0)	8 (2)	4	84.38 %	12.50 %
福島しんたつ	26 (3)	26 (3)	0 (0)	1 (0)	25 (3)	3	70.83 %	64.00 %	
県北第二分区小計		239 (15)	242 (15)	3 (1)	2 (0)	243 (16)		79.10 %	69.82 %
県南分区	白河	43 (3)	42 (3)	0 (0)	0 (0)	42 (3)	4	62.96 %	35.71 %
	須賀川	42 (0)	44 (0)	0 (0)	0 (0)	44 (0)	3	100.00 %	11.36 %
	東白川	10 (0)	11 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (0)	4	95.45 %	30.00 %
	石川	36 (1)	36 (1)	0 (0)	0 (0)	36 (1)	4	100.00 %	25.00 %
	矢吹	13 (1)	12 (1)	0 (0)	0 (0)	12 (1)	3	83.33 %	25.00 %
	白河西	58 (4)	58 (4)	1 (0)	0 (0)	59 (4)	4	71.56 %	83.05 %
	須賀川ぼたん	12 (0)	13 (0)	0 (0)	0 (0)	13 (0)	5	100.00 %	46.15 %
白河南	17 (0)	17 (0)	0 (0)	0 (0)	17 (0)	5	70.97 %	11.76 %	
県南分区小計		231 (9)	233 (9)	1 (0)	0 (0)	234 (9)		85.53 %	33.50 %
相双分区	原町	25 (0)	25 (0)	0 (0)	0 (0)	25 (0)	2	74.00 %	16.00 %
	相馬	28 (3)	29 (4)	1 (1)	0 (0)	30 (5)	2	71.67 %	26.67 %
	浪江	44 (2)	45 (2)	1 (1)	2 (0)	44 (3)	2	59.78 %	24.44 %
	富岡	36 (3)	38 (4)	1 (0)	0 (0)	39 (4)	2	88.41 %	17.95 %
	原町中央	37 (6)	38 (6)	0 (0)	0 (0)	38 (6)	1	55.17 %	18.42 %
南相馬	28 (4)	28 (4)	0 (0)	0 (0)	28 (4)	3	75.00 %	92.86 %	
相双分区小計		198 (18)	203 (20)	3 (2)	2 (0)	204 (22)		70.67 %	32.72 %
県中分区	本宮	34 (5)	34 (5)	0 (0)	0 (0)	34 (5)	5	59.87 %	38.24 %
	三春	23 (2)	22 (2)	0 (0)	0 (0)	22 (2)	3	78.79 %	72.73 %
	常葉	22 (0)	22 (0)	0 (0)	0 (0)	22 (0)	3	89.39 %	68.18 %
	滝根	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2	100.00 %	100.00 %
	船引	47 (3)	47 (3)	0 (0)	1 (0)	46 (3)	3	69.50 %	59.57 %
小野	15 (0)	15 (0)	0 (0)	0 (0)	15 (0)	3	68.89 %	26.67 %	
県中分区小計		143 (10)	142 (10)	0 (0)	1 (0)	141 (10)		77.74 %	60.90 %
2530地区合計		2,213 (158)	2,259 (165)	12 (3)	10 (0)	2,261 (168)		76.29 %	56.32 %

※7/1現在会員数には7/1入会者7名を含む。



## 積善の家に余慶あり

職業奉仕委員 いわき平RC 有賀 行秀

9月26日土曜日に郡山ユラックス熱海で2530地区の職業奉仕委員会セミナーが開催されました。セミナーではまず初瀬照夫職業奉仕委員長が「職業奉仕は未来への挑戦であり信念であり確信である 真っ直ぐな道は迷わない」と題し、本年度の職業奉仕論を述べられました。そのレジュメの中に「積善の家に余慶あり」と記された部分があります。これは当日、日本にも様々な職業奉仕に関する素晴らしい言葉がある、と、様々な名言格言を列挙した中の一つなのですが、私にとっては非常になじみの深い言葉であり感激いたしました。この言葉は私の家にとっては家訓ともいえるべき言葉なのです。この言葉は易経にある言葉で「積善の家には必ず余慶（よけい）あり、積不善の家には必ず余殃（よおう）あり」とあります。「積善の家には必ず余慶あり」の一般的な解釈は、善行を重ねているような人の家には必ず思いがけないようなよいことが起こり幸福になる、といった趣旨になります。しかし、今回のレジュメには「先祖の善行によって子孫が繁

栄する」とあります。「先祖の善行」と入っています。解釈をいろいろと調べてみますと、そのいくつかには、善行を積んだ人の報いは「子々孫々」まで伝わる、といった趣旨の解説がありました。自分の身に返ってくるだけでなく、子々孫々にまで影響を与えるというのです。日常生活を送るうえで善行を行うべきであるということをお私達は理解して生活しています。しかし、その善行とは一体いかなるものかと具体的に突き詰めることは非常にまれであると思います。また、今回の職業奉仕委員会のセミナーの中で齋藤副委員長の「職業奉仕の入り口」のレジュメに「あなたならどうしますか」という、私たちが答えに窮する非常に難しい質問が4問載っております。この間に「ロータリアンらしい行動の答え」をしなければなりません。回答を考えながら、ロータリアン歴の浅い私がこうして述べるのは少々自信がないところではあるのですが、ロータリアンらしい善行を行うにあたって行動をチェックする物差しに「ロータリアンの目的」と「四つのテスト」が非常に有効なものではないかと当然ながら考えるに至りました。ロータリアンらしい答えには、一般的なごく当たり前の善い行いを答えるのではなく、高度な理想と倫理観を求められるといわれます。そのような条件下で何も物差しを持たずに考えを巡らせていけば、結局堂々巡りに陥ります。何か一つ尺度となるものがあれば論理を組み立てやすくなります。その最も単純明快なアイテムが前述の二つであることは間違いのないと思います。今、こうして私達がロータリークラブに在籍し活動できるのは先祖の善行のおかげであると思うのであれば、私たちもロータリアンの目的と四つのテストを以て言行を照らせばロータリアンらしい善行となり、私たちの背中を見て成長する子孫に、さらに高度な豊かな将来を残してあげることも可能であると希望が持てるのです。

去る6月6日の土曜日にリモートで行われた地区研修・協議会にて私の職業奉仕観をお話しさせていただいた折に「実は私の先祖の命拾いの逸話があり、先祖が仕えた安藤家の家中向けの書物（交合雑記）に納められているのですが、それはまたいずれかの機会にお話しすることがあるかもしれません。」と申し上げました。その時に話そうとしていたのがこの「積善の家に余慶あり」のことでした。その機会が随分と早くやって参りました。私がいわきの地域紙「日々の新聞」に載せた文章を引いてつたない文章を終わりといたします。

「積善の家に余慶あり」（日々の新聞2016年12月1日号 北関東空調工業(株)広告より）

旧藩主安藤家の家臣の逸話集「交合雑記」に私の家の初代となる高之長兵衛の逸話が載っており、逸話の締めくりに「積善の家に余慶あり」と記されています。安藤家が上州高崎藩の殿様だった時代のこと。我が家の初代の長兵衛が小網町で金子三十両が入った財布を拾います。長兵衛がそこに札を立てておきますと落とし主が現れます。後日落とし主が礼金五両と樽と肴を持参しますが「この金子を受け取るつもりがあれば札など立てようか」と腹を立てます。「されど酒と肴はご祝儀であろうから」とこちらは素直に受け取りその場に居合わせた者たちに振舞います。そこから三月も経たない時のこと。小網町の屋敷に当番として詰っていた長兵衛は晩方江戸城からの書状を受け取ります。その日殿様は大塚に行っており長兵衛が書状を届けますが途中で落としてしまうのです。事情を上役に話し、本人は切腹せんとしているところに兄が「待て」と飛び込んできます。どこかの使いの者が「主人から『落とした方がさぞ困っているだろうからお前はこれを急いで届けなさい』と申し付かった」と書状を渡すなり名乗らず踵を返した、というのです。この逸話は件の言葉で締めくくられます。長兵衛は元禄の時代、齢八十三まで生きました。

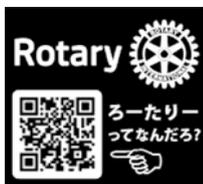
### 行事案内（11月）

- ◆ RLI委員会 オンラインDL パートⅡ
- ◆ 第一回2021-22年度ガバナー補佐予定者研修会
- ◆ 中央分区分 ガバナー歓迎晩餐会
- ◆ 米山記念奨学会面接官オリエンテーション
- ◆ 米山記念奨学会体験発表会
- ◆ 県北第一分区分IM
- ◆ 青少年奉仕委員会 青少年交換選考会
- ◆ マスコミ懇談会
- ◆ 地区大会 委員会並びに会長幹事会
- ◆ ロータリー財団委員会補助金委員会セミナー
- ◆ 第49回ロータリー研究会
- ◆ ガバナーエレクト事務所開設披露式
- ◆ ガバナーエレクト国際協議会壮行会

- 日程：11月1日(日) Zoom
- 日程：11月3日(火) 場所：ガバナーエレクト事務所(いわき市)
- 日程：11月5日(木) 場所：ホテルハマツ
- 日程：11月7日(土) 場所：ガバナー事務所(郡山市)
- 日程：11月8日(日) 場所：郡山市立中央公民館 多目的ホール
- 日程：11月14日(土) 場所：ウェディングエルティ
- 日程：11月15日(日) 場所：郡山市労働福祉会館第2会議室
- 日程：11月20日(金) 場所：セルフミーティングルーム虎丸
- 日程：11月21日(土) 場所：郡山ビューホテルアネックス
- 日程：11月22日(日) 場所：郡山ユラックス熱海
- 日程：11月25日(水) Zoom
- 日程：11月29日(日) 場所：パレスいわや
- 日程：11月29日(日) 場所：パレスいわや

### 公共イメージIT委員会からのお願い

スマホのカメラでQRコード読み取り「お気に入り」登録や「いいね」をお願いします。



紹介HP新聞掲載用デザイン (福島民報、福島民友)



公共イメージIT委員会 Facebookページ

### 〈 今月の表紙紹介 〉



福島RC 安藤錬雄

この祭りは、天喜3年(1055年)前九年の役に由来するものといわれています。戦いに敗れた源氏の軍勢がわずかに数騎で木幡山に立て籠もったところ、一夜にして降り積もった雪で全山が白くなった様を追走してきた安部の軍勢が、源氏の白旗に見間違え戦わずして敗走した故事により現在「幡祭り」として伝承されています。